

Symphony No. 9 in D minor, Op. 125 "Choral"



第5回 みんなで歌おう

1000人の 高岡第九

2022年 9月3日(土) 開場 18:00 開演 18:30 4日(日) 開場 13:30 開演 14:00

富山県高岡文化ホール・大ホール

曲 目 | 第1部／ベートーヴェン作曲／エグモント序曲
第2部／ベートーヴェン作曲／交響曲第9番二短調作品125合唱付

出 演 | 指 揮：本多 敏良(高岡フィルハーモニー管弦楽団音楽監督・常任指揮者)
独 唱：山本有希子(ソプラノ)／広瀬 美和(アルト)／古村 勇樹(テノール)／森 雅史(バス)
管弦楽：高岡フィルハーモニー管弦楽団
合 唱：みんなで歌おう高岡第九合唱団(一般公募) 合唱指導／長谷部律子、宮丸 勝

【チケット販売】2022年7月1日(金)

全席自由 2,000円[当日500円高]

主 催／みんなで歌おう1000人の高岡第九実行委員会
共 催／高岡市・高岡市教育委員会・(公財)高岡市民文化振興事業団
後 援／富山県・高岡市芸術文化団体協議会・北日本新聞社・高岡ケーブルネットワーク
協 力／たかおかホールサポーターの会「パープル」

【プレイガイド】

(公財)高岡市民文化振興事業団事業課(電話予約できます／0766-20-1560)

高岡市生涯学習センター／高岡市ふくおか総合文化センターUホール

アーツナビ(富山県高岡文化ホール、富山県民会館、富山県教育文化会館、新川文化ホール)



問
合
せ

みんなで歌おう1000人の高岡第九実行委員会事務局((公財)高岡市民文化振興事業団事業課内)

〒933-0023 高岡市末広町1-7 高岡市生涯学習センター3階 TEL 0766-20-1560 FAX 0766-20-1562

E-mail: shimin@takaoka-bunka.com URL: https://www.takaoka-bunka.com

2000年4月よりスタートした高岡市民会館ホールサポーターの会「パープル」(市民ボランティア団体)が運営するサロンコンサートが2007年に100回を迎えたことを記念し、市民オーケストラと共に歌う市民合唱団を立ち上げ、高岡市民会館を舞台に「みんなで創るコンサート」を開催しました。終了後も市民から「もう一度」という声が上がると、「パープル」代表・鍋谷武(現・小林福美)、高岡フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者・本多敏良、女声合唱団「どるちえ」常任指揮者・長谷部律子が発起人となり、再び市民合唱団を募り2009年「高岡第九」公演を行いました。以降2012年、2015年、2018年と開催し、今回は4年ぶりとなる公演を、富山県高岡文化ホール大ホールを舞台に開催いたします。



●本多 敏良(指揮者)

国立音楽大学にてクラリネットを専攻。その後、東京芸術大学教授 故・金子登氏の内弟子となり、指揮者に転向。1970年、ウィーン国立アカデミーに留学。故・ハンス・スワロフスキー教授に師事。1974年12月に帰国、石川フィルハーモニー交響楽団初代常任指揮者に就任。1987年、石川フィル第2代音楽監督に就任。2002年に、高岡フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会で、客演指揮として初めて同フィルを指揮。この後、同フィル常任指揮者、翌年、音楽監督に就任。高岡市民会館で開催した2007年「第100回サロンコンサート」記念公演では指揮・音楽監督を、高岡開町400年記念「第九」公演、第2回みんなで歌おう高岡「第九」公演及び第3回北陸新幹線開業記念公演の指揮を担当。第4回みんなで歌おう1000人の高岡「第九」公演からは音楽監督・指揮を担当し、今回も務める。高岡フィルの育成のほか、高岡市の音楽文化向上に尽力している。



●高岡フィルハーモニー管弦楽団(管弦楽)

高岡市を中心に活動しているアマチュアオーケストラ。1990年春に発足。創設者・初代団長の溝川英司氏のもと、10人程の有志で「アンサンブル高岡」という名称でスタート。1992年9月、名称を「高岡フィルハーモニー管弦楽団」と改称。その後、指揮者に室賀元一氏を迎える。2002年、指揮者に本多敏良氏を迎える。2004年、氏を当団の初の音楽監督・常任指揮として、一時は団員が減少し、存続が危ぶまれる状態だった楽団を再構築。「サロンコンサート100回記念公演」、「高岡開町400年記念「第九」公演」「第2回みんなで歌おう高岡「第九」」「第3回北陸新幹線開業記念みんなで歌おう高岡第九」「第4回みんなで歌おう1000人の高岡第九」公演に出演、高岡市の文化の一翼に大きく貢献する。2009年11月、活動の功績を認められ、高岡市より「文化団体表彰」を受ける。

●みんなで歌おう高岡第九合唱団(一般公募)

2007年に、高岡市民会館ホールサポーター「パープル」が2000年より継続開催している「サロンコンサート」の第100回記念公演で一般公募による市民合唱団「古城の森合唱団」を初結成。以降、2009年の高岡開町400年記念事業では高岡で初となる「第九」を公演、2012年に第2回公演、2015年3月に北陸新幹線開業記念に合わせた第3回公演にて再結成を果たす。第4回公演では、「みんなで歌おう高岡第九合唱団」と名称を変更しての結成となる。第5回となる今回は、当初より合唱指導を担当した女声合唱団「どるちえ」常任指揮者・長谷部律子氏と、第4回より合唱指導に加わった「音楽室」常任指揮者の宮丸勝氏の両氏が、合唱経験の少ない団員が大多数を占めるなか、熱意あふれる指導で公演を成功に導く。

*合唱指導/長谷部 律子、宮丸 勝 *ピアノ/梅野 靖子、松木 理恵子

Soloist

山本 有希子(ソプラノ)



高岡市出身。武蔵野音楽大学声楽学科卒業。第47期二期会マスタークラス修了。在学中、ウィーンに留学。国内のコンクールにて多数入賞を果たす。オペラや宗教曲のソリストを務めるほか、音楽祭などのコンサートにも多数出演。アマゾンにて「はなやぐ朝〜今この歌を〜」販売中。とやま音楽文化協会会員。富山県オペラ協会芸術会員。東京二期会会員。現在は、音楽教室「MUSICA BRILLANTE」を主宰し、演奏の傍ら、後進の指導にあたっている。金沢市在住。

古村 勇樹(テノール)



高岡市出身。国立音楽大学音楽学部声楽科卒業。声楽を田口興輔氏に師事。帰郷後は高岡市民文化振興事業団、高岡市万葉歴史館主催のコラボレーション事業Ⅲ「マンヨウノウタ」で海外の有名な作曲家達万葉歌を素材に創作した楽曲の日本での初演を行う。他に第2回・第3回・第4回みんなで歌おう高岡第九公演でのソリストとして連続出演、高岡市芸術祭等のコンサートに出演。現在、高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所教授。富山県声楽科協会会員。

広瀬 美和(アルト)



高岡市在住。国立音楽大学大学院オペラ専攻修了。関西二期会28期研修生終了。松村勇、牧山静江、中山早智恵、西山恵子の各氏に師事。石川県立音楽堂開館記念「カルメン」ミカエラでオペラデビュー。《あまんじやくとどりこひめ》あまんじやく 高岡市開町400年記念オペレッタ 森潤子《ぼんぼん山》(世界初演)では4役として出演。《とやまんと国体2020》にて国歌独唱。『北國銀行Happy!コンサート』歌のお姉さんとしてオーケストラアンサンブル金沢と共に北陸三県の幼稚園小学校で活動中。とやま音楽文化協会会員。

森 雅史(バス)



高岡市出身。新国立劇場オペラ研修所修了。39回イタリア声楽コンクール・シエナ大賞(1位)受賞。文化庁在外研修員として渡伊。ローム・ミュージック・ファンデーション研究生として助成を受け、ボローニャ歌劇場付属オペラ研修所に在籍。カリアリ歌劇場やマルティナーフランカ・オペラフェスティバル、ナポリ・サン・カルロ歌劇場等にソリストとして出演。11年ボローニャ歌劇場来日公演「清教徒」に出演。ドレスデン歌劇場エンゲルス・アンサンブルメンバーとして在籍。第7回「岩城宏之音楽賞」、第35回「とやま賞」受賞。名古屋音楽大学准教授。



会場：富山県高岡文化ホール・大ホール

- ご来場の際は、富山県高岡文化ホール駐車場、高岡文化の森駐車場等(地図参照)をご利用ください。
- *できるだけ、公共交通機関のご利用にご理解とご協力をお願いします。
- 演出の都合等により、曲目を変更する場合がございますので、予めご了承ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮願います。

お問合せ先

みんなで歌おう1000人の高岡第九実行委員会事務局((公財)高岡市民文化振興事業団事業課内)

〒933-0023 高岡市末広町1-7 高岡市生涯学習センター3階 TEL 0766-20-1560 FAX 0766-20-1562
E-mail: shimin@takaoka-bunka.com URL: https://www.takaoka-bunka.com